

令和6年度「未来の技能者育成事業」体験授業実施結果報告書

2024.8.28(水)

事業コード	24-G-04	学校名	輪之内町立福東小学校		住所	輪之内町南波76番地
実施日	6月28日(金)13:00~15:15			受講児童生徒数	50名(4年生15名/5年生16名/6年生19名)	
開講職種数	4職種	指導者数	6名	参観保護者数	7名	

学校アンケートの結果

- 体験授業全体を通して、満足していただける内容となりましたか
→ ①多くの児童生徒が、講話に傾聴し、積極的にものづくり活動に取り組むなど、大変満足できる内容であった
4 貴校の児童生徒が将来技能者を目指すに当たっての課題や、ご意見があればお聞かせください
→ ・今回は綿密に計画、準備をしていただきありがとうございました。子どもたちに職業としてのものづくりについて、直接生の声を聞かせていただくことができて大変有意義な時間をもつことができました。特に、ものづくり(体験活動)だけではなく、ものづくりマイスターの方々の職業に対する思いを聞かせていただくことで、子どもたちはいろいろな感想を持つことができました。これからの職業に対する考えを持つ良い機会になったことと思います。本当にありがとうございました。ぜひ、来年度もこのような機会がもてることを楽しみにしております。

会場担当教員アンケートの結果(4会場の先生)

- この体験授業にて児童生徒にものづくりの魅力や意義が伝わったと思いますか
①大変よく伝わった → ②ある程度伝わった →
③あまり伝わらなかった → ④全く伝わらなかった →
2 児童生徒の皆さんが技能者を目指すに当たっての課題と思われることを自由にお書きください
→ ・このような有意義な事業を継続していただけることを希望します。(全会場)

指導者アンケートの結果(4職種の各代表)

- 今回の授業は指導者として満足できる内容になったと思いますか
→ ①多くの児童生徒が、講話に傾聴し、積極的にものづくり活動に取り組むなど、大変満足できる内容であった
②興味関心を示さない児童生徒も少しはいたが、概ね満足できる内容であった
③興味関心を示さない児童生徒が多く、あまり満足できる内容ではなかった
④ほとんどの児童生徒が興味関心を示さず、まったく満足できる内容ではなかった
2 今後の業界における人材育成の課題についてお聞かせください。また、その課題の解決に関して、この体験授業の中でさらなる要望がもしありましたら、お聞かせください

・これからはAIのような人工知能が世の中を席卷し、多くの仕事がロボットに奪われていく時代になろうとしています。仕事を通じて人との“繋がり”を大切にしている私たち職人にとって、自分にしかできない仕事であることに誇りを持っています。そして、仕事とはそうあるべきだと常日頃から感じています。この事業を実施することで改めて原点に立ち返り、自分自身を見つめ直す良い機会にもなっています。私たちの仕事に対する考え方・向き合い方など多くの子どもたちに知って欲しいです。(寝具製作職種)
・子どもたちが「ものづくり」の仕事を知らないことが問題である。初めは何も知らず遊び半分の子供たちが体験授業が終わる頃には目を輝かせている光景を見ました。子どもたちは「ものづくり」の楽しさを知ったのではないかと思います。これからも、もっとたくさんの子どもたちに知ってもらいたいと思います。また、近頃円安と物価高の影響で材料費が値上がっています。少し考えていただくとありがたいです。(菓子製造職種)
・子どもだけでなく、転職者への求人等にももっと力を注いでいただければ尚幸いです。(左官職種)
・普段完成した物は目にするが、どのように作るのか、どのような事に注意しているか職人の仕事に触れる事ができる体験授業はとても意義のある事だと思います。「いろいろな職種を体験でき、ものづくりの魅力を伝える」この事業が広まることを願います。(貴金属装身具製作職種)

会場別の指導者数・受講者数・児童生徒アンケートの結果

【児童生徒 アンケートの質問】 今回の体験授業全体を通して、どれぐらい満足されましたか

	寝具製作	菓子製造	左官	貴金属装身具製作	
指導者数	1	1	3	1	
受講児童生徒数	10	13	15	12	
回答	とても満足した	10	12	14	11
	ある程度満足した	0	1	1	1
	あまり満足できなかった	0	0	0	0
	満足できなかった	0	0	0	0
合計	10	13	15	12	

				合計(左:人 右:%)	
指導者数				6	
受講児童生徒数				50	
回答	とても満足した			47	94.0
	ある程度満足した			3	6.0
	あまり満足できなかった			0	0.0
	満足できなかった			0	0.0
合計				50	100

寝具製作会場の様子



先生の感想

- ・実際に目の前で作ってくださるのを、児童は目を輝かせて見ることができた。
- ・角のところまでとがったように綿を入れるところを見せていただいた後、自分たちも実際にやってみると、綿の入れ方が大変難しく吉田さんの達人ぶりが実感できた。
- ・子どもたちは苦勞しながらも作業を進め、最後にとてもふわふわですてきな座布団が出来上がり、達成感を味わうことができた。
- ・吉田さんのお話の中の「プロになっても修行は続く」という言葉から、職業に対する誇りややりがいなどを学ぶことができた。
- ・かなりレベルの高い座布団づくりを、いくつもの製作セクションに分けて、実演と体験を繰り返し、時間内に全員が完成できて達成感も味わうことができました。また、安全対策についても、工夫や指導方法が綿密になされていました。細かなところに配慮された、大変素晴らしい体験授業でした。

児童生徒の感想

- ・プロの作業を近くで見られてとても楽しかった。「商売を始めても、修行は続けている」という信念をもとに作業をしているというお話がとても印象に残った。
- ・本物の綿はとてもふわふわで触れてよかった。綿を詰めていく工程ではきれいに布が被さっていく感じがとても気持ちよくて、もっとやりたいと思った。
- ・職業講話では、聞きたいことが色々聞けて「なるほど」「そうなんだ」と思えることがたくさんあって楽しかった。
- ・寝具では座布団を作って難しかったけど、とてもワクワクして楽しかった。この座布団は毎日家で活用したい。
- ・私は綿を分けるときに苦戦したけど、先生は早くやっていてすごいと思った。
- ・もっとたくさん座布団を作りたいし、もっと詳しく座布団の歴史を知りたいと思った。

菓子製造会場の様子



先生の感想

- ・和菓子は、一つ一つ手作業なので同じような形で作ることが難しいというお話がとても印象的だった。普段和菓子についてあまり知らない児童も、興味をもってお話を聞いていた。
- ・和菓子を練るという作業は思った以上に難しかった。また、職人の方の説明が分かりやすく、どの児童も完成することができた。
- ・職人が作った和菓子と自分が作った和菓子を比べて、職人の技能の高さに憧れをいただいていた。
- ・細かい飾り付けに驚いていた。
- ・見本で作ってくださった物を見て、自分も同じような物を作りたいという思いをもつ児童が多かった。
- ・和菓子職人になった経緯を聞いて、自分も努力して夢を叶えたいという思いをもった。
- ・3種類ものお菓子の材料を準備いただき、子どもたちも創意工夫して、お菓子づくりに積極的に取り組んでいました。大変素晴らしい体験授業でした。

児童生徒の感想

- ・教えてくれた先生の話は、ゆっくりで、とても聞き取りやすくメモしやすかった。京都で修行されたという話を聞いて、私も一回は行きたいと思った。
- ・和菓子作りのとき、色を付けるのも楽しかったし、形を作るのも楽しかった。全部が楽しかったし、もっとやりたいなと思った。
- ・店でお菓子を作るときは、同じ形・味にして売るため、早く作るのが難しいという話を聞いて、もっとお菓子作りについて知りたくなった。
- ・花びらみたいな形にするために、二等辺三角形の木の棒を使って表現しているところが印象に残った。
- ・花のお菓子の真ん中のぼかしが本物みたいですごかった。家でも材料を集めて作ってみたい。
- ・あんこを中に入れて包み込むところがすごかった。お店が100年も続いていることにとてもビックリした。
- ・着色料と白いもちみたいなものを混ぜるとき、全然混ざらなくて苦戦した。
- ・花を似せて生菓子を作る発想が面白かった。でも、あんこや生地を形にする作業が難しかった。最終的には上手く作れたので嬉しかった。

左官会場の様子



先生の感想

- ・漆喰については知らない児童が多く、興味関心をもって講師の方のお話を聞くことができた。
- ・実際に石膏ボードにこてを使って塗る作業をしてみて、楽しい活動ではあるが、素早く美しく塗ることの難しさを実感した。
- ・講師の方のお話の中の「きれいに塗るためにはひたすら修行である」という言葉から職業に対する誇りややりがい学ぶことができた。
- ・分かりやすいプレゼンや動画で仕事内容が理解でき、体験活動では簡単にはできない壁塗りでプロの技を見せていただき、子供たちも一生懸命壁塗りにチャレンジしていた。大変素晴らしい体験授業でした。

児童生徒の感想

- ・左官をやってみて、動画では簡単そうだと思っていたけど、実際にやってみると結構難しかった。壁塗りの体験をもっと長い時間やってみたかった。
- ・昔には右官という職業もあったことを初めて知った。壁を塗るのは大変だったけど、楽しかった。
- ・左官の仕事はとても難しかったけど、これをきっかけに家でもやってみたいと思った。
- ・壁は白色以外にも、青や黄色にも塗ったりするのが聞いてみたかった。コテ絵を色々な色を使ってできたことが楽しかった。

貴金属装身具製作会場の様子



先生の感想

- ・実際に目の前で作ってくださるのを、児童は目を輝かせて見ていた。
- ・作った作品をいくつか見せてくださったり、写真を見せていただいたりしたおかげで、児童が具体的にイメージできた。
- ・体験後に、とても細かい作品を作るのを見せていただき、自分たちが実際に指輪を作るのに苦労した直後だったので、よりその職人技の素晴らしさが実感できた。
- ・削りや超音波洗浄の機械なども持ってきて体験させていただいたので、とても興味深く参加していた。
- ・質疑応答を通して、職業に対する誇りややりがいなどを感じた。特に「この道50年」という言葉や「次の作品がベスト」という言葉から、その探究心や向上心がうかがえた。
- ・職業講話・製作実演・体験活動共に、大変素晴らしい体験授業でした。

児童生徒の感想

- ・実演でトンボの羽を作るところを見せてもらって、とても真剣に取り組んでみえたところが印象に残った。指輪作りのときに、先生が分かりやすく教えてくれて楽しかった。
- ・印象に残ったことは、上下さんがお話しされた「作品に成功はない」という言葉が心に響いた。でも、映像での講話のときにフリーズしたり、音が飛んだりしていたので、少し分かりづらかった。
- ・ものづくり体験では、短い時間でカッコいい指輪が作れたので嬉しかった。デザインが自由だったのが特に良かった。
- ・講師の先生の話も分かりやすかったし、色々なことを初めて知ることができて良かった。指輪作りは少し難しかったけど、色々な形を作れて面白かった。
- ・初めて指輪を作ったのでとても難しかったけど、先生が作り方を詳しく教えてくださったので、とても楽しかった。
- ・貴金属の仕事は難しいけど、作り切ったら達成感があるし、お客さんの笑顔も見れるので良い仕事だなと思ったし、難しい繊細な仕事だなとも思った。
- ・指輪作りは面白かったけど、何か違うものも作ってみたいと思った。
- ・お仕事忙しい中、こういった体験に参加できて嬉しく思う。指輪は休みの日に毎日付けたい。
- ・純銀の棒を巻くとき、堅くてなかなか巻けなかったところを、上下先生に巻いていただき、コツをつかめて楽しく体験ができた。

